

3類型	農林水産物	通巻番号	6-25-004
地域資源名	須佐男命いか、萩のけんさきいか	認定日	平成25年7月8日
地域	山口県萩市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：活イカの町「須佐」から発信する高級イカ「ケンサキイカ」を活用した商品開発及び販路開拓事業

会社名：有限会社梅乃葉

所在地：山口県萩市須佐5010-1

連絡先：TEL: 08387-6-2354
FAX: 08387-6-2354

H P: <http://umenoha.ume8.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

同社が立地する「須佐」は、イカ一本釣り船団が一年中イカを追い続ける「活イカの町」として知られている。同社は、この須佐で活イカ料理を提供する料理店としてメディアなどでも取り上げられ、全国各地からの観光客の来店も多い。

本事業では、高級イカとして珍重される鮮度の良い「ケンサキイカ」を活用して、活イカ料理店のノウハウをもとに一本釣り漁師との連携などにより、こだわりのケンサキイカ加工商品を開発し販路開拓を目指す。



【梅乃葉 店舗外観】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

一般的にイカの加工商品は、スルメイカなどを原料としたものが多く、また、鮮度の落ちたものを加工品として商品化することも多い。本事業の商品は、加工品の原料として使われることの少ない新鮮な高級イカ「ケンサキイカ」を原料に、皮本来の旨味や、身の甘み、柔らかさなどの特徴を活かしたこだわりの商品であり、類似商品との差別化は可能である。



【一夜干し(商品イメージ)】

◆市場性

日本人は世界一イカを食する国民であり、身近な食材としての認知度は極めて高い。また、本当の美味しさを求める消費者、こだわりのイカ商品を求める消費者も一定数あり、こうした層へ訴求していく。



【いか飯(商品イメージ)】

◆販路

こだわりの商品を扱う高級スーパーや百貨店、高級通販ショップなどのほか、観光との相乗効果が期待できるお土産としての販路も活用する。



【イカ墨カレー(商品イメージ)】

地域資源における関係事業者との連携

地元漁協、須佐一本釣り船団、漁師などや萩市、須佐観光協会、地元商工会などとの協力・連携のもとで本事業を進めることとしており、「活イカの町・須佐」のPRと活性化に資することを目的としている。